

令和6年2月20日

各報道機関文教担当記者 殿

金沢大学資料館 企画展 中国・湖南大学岳麓書院と書道展を開催！

金沢大学資料館では、令和6年3月1日（金）より「秦風漢韻 陳松長 朱永霊書道二人展」を開催します。本展は、湖南大学岳麓書院教授の陳松長氏と著名な書家である朱永霊氏による書展で、秦代の簡牘（かんどく：竹に文字を書いたもの）や漢代の帛書（はくしょ：絹布に文字を書いたもの）を題材とした現代的な書作品の数々を展示します。

湖南大学の前身校である「岳麓書院」は、中国の四大書院の一つで、その設立は976年（北宋時代）にさかのぼります。

千年を超える歴史と伝統を有する教育機関である「岳麓書院」と連携し開催する今回の展覧会は、学術的にも芸術的にも貴重な作品を目にすることが出来るまたとない機会です。過去に同様の展覧会を開催したドイツ・ハンブルク大学や韓国・慶北大学校でも好評を博した内容となっています。

ついては、会期中の取材報道をよろしくお願ひします。

*取材を希望される場合は、必ず事前にご連絡ください。

金沢大学資料館 企画展

「秦風漢韻 陳松長 朱永霊書道二人展」

会 期：令和6年3月1日（金）～令和6年4月17日（水）
会 場：金沢大学資料館展示室（金沢大学中央図書館・資料館棟内）
開館時間：10：00～16：00（土・日・祝日を除く）
共 催：金沢大学・湖南大学
協 力：湖南大学岳麓書院・金沢大学資料館
入 場 料：無料
主な展示資料：

- ・ 陳松長氏 自作七言律詩「琴を何物と為すや」（条幅/掛軸）
 - ・ 朱永霊氏「樹は密にして雨を深く蔵し 山は青くして半ば雲を出す」（扇面）
- など各40点、合計約80点を展示予定

*企画展のチラシは資料館Webサイトからもご覧いただけます。

<https://museum.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

【本件に関する問い合わせ先】

情報部情報企画課（資料館担当）：藤原

TEL：076-264-5215（平日9：00～15：00）

E-mail：museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

秦風漢韻

陳松長 朱永靈書道二人展

秦風漢韻

陳松長 朱永靈書法雙個展

会期:

2024(令和6)年

3月1日(金)

~4月17日(水)

場所:

金沢大学資料館展示室

休館日: 土日祝日

監督: 安部聡一郎

企画: 馮博一 陸新

共催: 金沢大学 湖南大学

協力: 湖南大学岳麓書院 金沢大学資料館

問合せ: 金沢大学資料館 TEL076-264-5215 E-mail museum@adm.kanazawa-u.ac.jp

開幕記念

特別講演会:

2024(令和6)年

3月1日(金)

午後3時半~5時

演題: 「本世紀以来湖南の
出土簡牘の発見と研究について」

講師: 陳松長氏(湖南大学岳麓書院教授)

場所: 金沢大学附属図書館
中央図書館3階AV室

